

鉛筆や消えるボールペンでは記入しないでください。

変更申請書

記載例

(宛先) 大田区長

〇〇年 〇〇月 〇〇日

保護者	住所	(郵便番号 144-8623) 大田区 蒲田 5-37-1		生年月日	〇〇年〇月〇日	連絡先	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 ※日中につながる連絡先
	フリガナ	シガク タロウ					
氏名	私学 太郎						

1月1日に住所が大田区外の方は、  
前住所地での  
税額通知書類（下記参照）

子ども・子育て支援法第23条第1項の規定による教育・保育給付に係る支給認定の変更の認定書  
 類を添えて申請します。  
 また、教育・保育給付に係る支給認定の変更の認定に必要がある場合には、課税状況等の請  
 びにその情報に基づき決定した利用者負担額について特定教育・保育施設等に対して提示す

全員分の個人番号  
を記入してください。

保護者	番号	フリガナ		保護者との続柄	性別	生年月日	支給認定証番号	施設名	個人番号
		氏名	フリガナ						
保護者	1	シガク タロウ	シガク タロウ	本人	男	〇〇年〇月〇日	/	/	〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇
	2	シガク ハナコ	シガク ハナコ	妻	女	〇〇年〇月〇日	/	/	〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇
申請にも係る	3	シガク シロウ	シガク シロウ	子	男	〇〇年〇月〇日		おおた幼稚園	〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇
	4				女				
	5				男				

既にお持ちの、  
2号（3号）認定証の番号を  
お書きください。

変更事項に☑を付け、変更前と変更後の内容及び変更の理由を記入してください。

変更事項	変更前	変更後
<input checked="" type="checkbox"/> 認定区分	2号（3号）認定	1号認定
<input type="checkbox"/> 保育必要量	<input type="checkbox"/> 保育標準時間（保育最長利用時間11時間） <input type="checkbox"/> 保育短時間（保育最長利用時間8時間）	<input type="checkbox"/> 保育標準時間（保育最長利用時間11時間） <input type="checkbox"/> 保育短時間（保育最長利用時間8時間）
<input checked="" type="checkbox"/> 支給認定の有効期間	年 月から 年 月まで	年 月から 年 月まで
<input type="checkbox"/> 保育の必要性の事由		
<input type="checkbox"/> 利用者負担額に関する事項		

既にお持ちの、  
2号（3号）認定証の期限が  
卒園までのものではない場合は  
記載してください。

変更の理由 **例） 保育園ではなく、幼稚園に入園することになったため。**

確認欄 区が教育・保育給付に係る支給認定の変更の認定に必要がある場合には、同一世帯者の課税状況等を公簿等により確認することがありますので、そのことについて同一世帯者の承諾をとっています。

既にお持ちの、2号（3号）認定証  
を添付してください。  
ない場合は添付しなくても  
結構です。

※ 申請内容が実際と異なる場合は、支給認定

支給認定証の添付	有	無
----------	---	---

- 平成29年1月1日の住所が大田区外の方、単身赴任等で大田区外に住所がある保護者がいる方■  
平成29年度の区市町村民税額（所得割課税額）を確認できる以下の書類のうち、いずれかを提出してください。  
①「平成29年度 給与所得等に係る区市町村民税特別徴収税額の通知書（納税義務者用）」の写し  
②「平成29年度 区市町村民税・都民税税額決定通知書・納税通知書（普通徴収）」の写し  
③「平成29年度 課税（非課税）証明書」の写し（所得割額、税額控除、所得控除、扶養状況の記載のあるもの）  
※配偶者の扶養になっていない場合は、その方の上記の書類も必要です。  
※未提出の場合は、「F階層（最高額）」に算定いたします。
- 平成30年1月1日の住所が大田区外の方は、平成30年6月以降に発行される平成30年度の上記確認書類が必要となります。提出については別途依頼します。